

令和5年度広島県大学図書館協議会第2回研修会

東北大学附属図書館の情報リテラシー教育支援

東北大学附属図書館 情報サービス課
学習支援係長 藤澤 こそ江
kozue.fujisawa.e1@tohoku.ac.jp



本日お話しすること①

基本的な事項の確認

- 大学図書館における情報リテラシー教育支援とは

本日お話しすること②

東北大学附属図書館の事例

☆☆学内パートナーとの連携による情報リテラシー教育支援を中心に☆☆

- 事例1：初年次必修授業「学問論」への支援
- 事例2：授業「中級アカデミック・ライティング」への支援
- 事例3：オーダーメイド講習会
- 事例4：留学生コンシェルジュの活動

自己紹介：今までの職務経歴（いずれも東北大学）

- 1997.4 工学部マテリアル・開発系 庶務係採用
- 2000.4 附属図書館本館 情報管理課受入係へ異動
以降、農学分館・多元物質科学研究所図書室・本館で
係員として図書業務全般を経験する
- 2010.4 附属図書館医学分館 整理係長
- 2014.4 附属図書館本館 情報管理課雑誌情報係長
以降 情報サービス課相互利用係長→同課レファレンス係長→総務課情報企画係長
- 2023.7 情報サービス課学習支援係長（現職）

学習支援系の業務

主な業務：
講習会事業・留学生サービス
国際機関の寄託図書館としての活動
(国連寄託図書館・EU情報センター)

2019.4に設置された新しい係。5年目

情報サービス課の2係（参考調査係・相互利用係）を再編

参考調査係のレファレンス業務+相互利用係=レファレンス係

参考調査係のレファレンス業務以外の業務=学習支援係

東北大学について

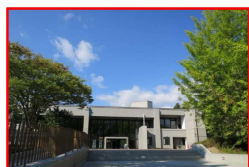
- 宮城県仙台市に所在する総合大学
- 東北大学の理念は「研究第一」「実学尊重」「門戸開放」
- 日本で初めて女子学生を受け入れた大学
- 2022年 創立115周年、総合大学として100周年の節目の年を迎えた
- 2023年 国際卓越研究大学の選定候補に



東北大学附属図書館について

東北大学附属図書館の構成

本館
(川内キャンパス)



医学分館
(星陵キャンパス)



北青葉山分館 (理薬)
(青葉山キャンパス)



2023.11
リニューアルオープン

工学分館
(青葉山キャンパス)



農学分館
(青葉山キャンパス)



部局図書室
(片平キャンパス等)




東北大学附属図書館本館について

学部生向け学習資料・留学生用資料・
人文/社会科学系資料・国際機関資料などを所蔵

蔵書数 約280万冊・国宝2点・漱石文庫を所蔵

50名ほどの職員で運営（アルバイトや派遣職員を除く）

TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY



大学図書館における 情報リテラシー教育支援とは

大学図書館における情報リテラシー教育支援とは

情報リテラシー（教育）とは：

**「情報を主体的に利用する能力のこと。
また、それを育成するための教育のこと。情報の利用には、
情報の探索、評価、利用、発信といった一連のプロセスが含まれる。」**

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会（平成22年12月）

大学図書館の整備について（審議のまとめ）－変革する大学にあって求められる大学図書館像－より

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1301602.htm
（閲覧日2023.11.20）

大学図書館における情報リテラシー教育支援とは

情報リテラシーとは：

本基準においては、「情報リテラシー」を「高等教育の学びの場において必要と考えられる情報活用能力」、すなわち「課題を認識し、その解決のために必要な情報を探索し、入手し、得られた情報を分析・評価、整理・管理し、批判的に検討し、自らの知識を再構造化し、発信する能力」と定義する。

JANUL高等教育のための情報リテラシー基準 2015年版より
<http://www.janul.jp/j/projects/sftl/sftl201503b.pdf>

(閲覧日2023.11.20)

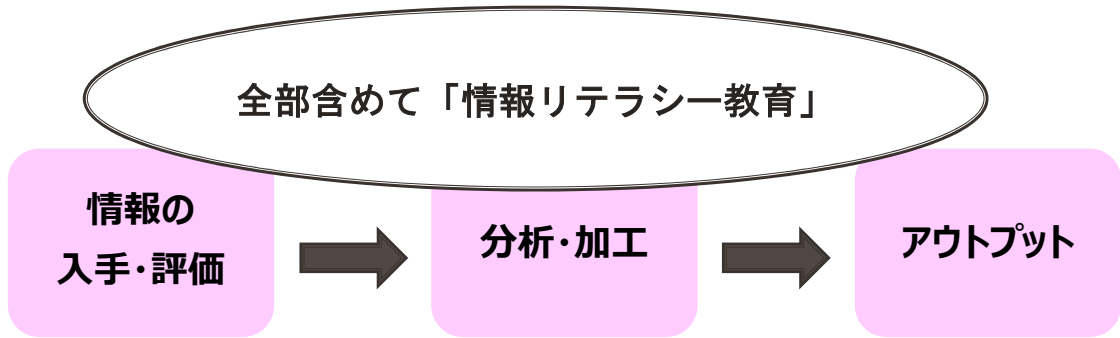
大学図書館における情報リテラシー教育支援とは

情報リテラシーとは：

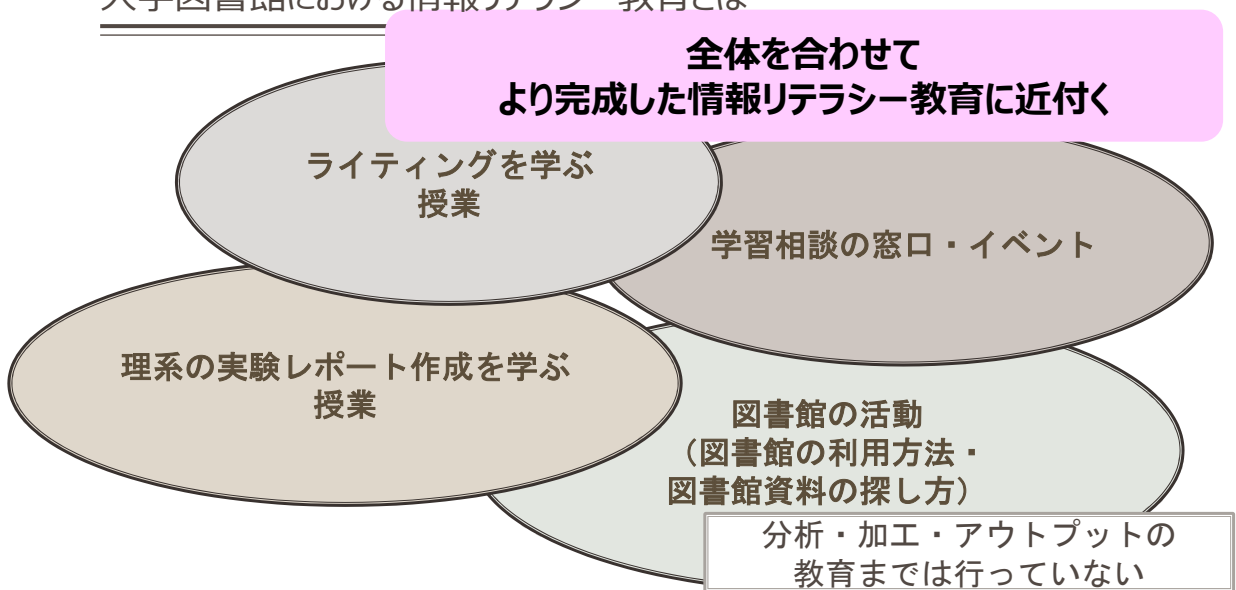
自立した生涯学習者であるために、情報を探し出し、評価し、効果的に活用し、情報のさまざまな形態を活用できる能力。図書館の教育サービスの基本にある考え方である。

山内祐平(2010)「大学の学習空間をデザインする」、渡部信一編『「学び」の認知科学事典』大修館書店, pp.239-249 より

大学図書館における情報リテラシー教育支援とは



大学図書館における情報リテラシー教育とは



大学図書館における情報リテラシー教育とは

● 大学図書館が担っているのは、
大学の情報リテラシー教育の一部である

→ 学内でどんな情報リテラシー教育がなされているかを知る

**学部・研究科が
どんな教育を行っているか**

**学内施設等がどんな
支援を提供しているか**

→ 大学図書館が情報リテラシー教育で担うべき役割の自覚

**講習会・ガイダンス等の
位置づけ**

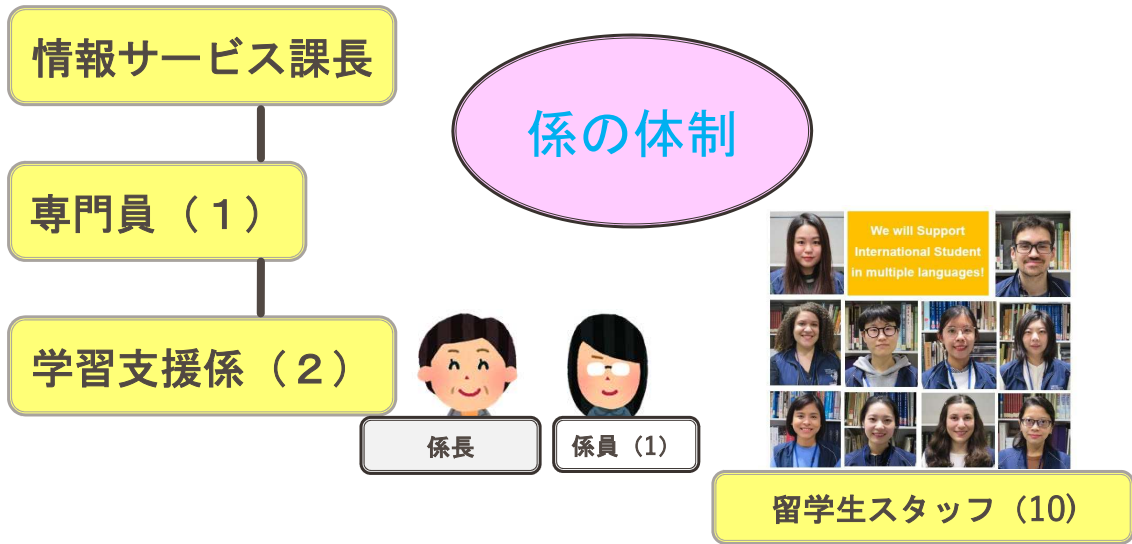
他部署との連携・住み分け



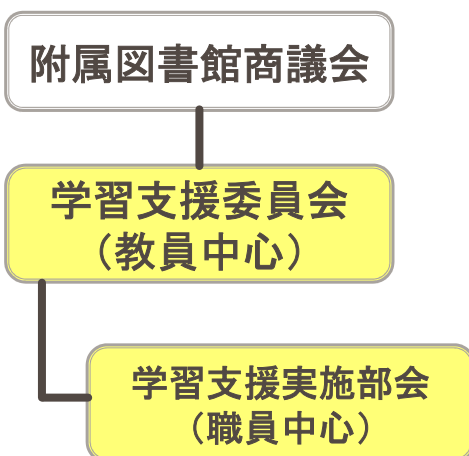
東北大学附属図書館の事例

学内パートナーとの連携による情報リテラシー教育支援を中心に

人員の配置



教員を中心とした委員会体制



学習支援委員会の主任務：

- 学習支援事業の方針策定
- 学習支援事業全体の企画・立案

委員会の方針に基づいた学習支援事業を具体的に計画し、遂行するための部会が、委員会の下に置かれている。

教員を中心とした委員会体制

学習支援委員会

- 委員長：附属図書館副館長（文学研究科 教授 1名）
- 委員：
 - 生命科学研究科 教授 1名
 - 生命科学研究科 准教授 1名
 - 高度教養教育学生支援機構 教授 1名
 - 高度教養教育学生支援機構 准教授 2名
 - 附属図書館 事務部長 1名

文系の教員 1名

理系の教員 2名

教養課程の教員 3名

事務部長 1名

合計7名

委員会を支える職員体制

部会の体制

学習支援実施部会
(図書館職員10名ほど)

主査：情報サービス課長
事務：情報サービス課専門員
学習支援係長

人文系分野 2-3名
・本館

生命科学系分野 2名
・医学分館
・農学分館

理工系分野 3名
・北青葉山分館
・工学分館
・金属材料研究所図書室

・ 情報リテラシーを初年次から段階を追って展開している事例

事例1：

初年次必修授業 「学問論」への支援

部会の仕事

「学問論」とは

- 令和4年度教養教育科目「全学教育科目」のリニューアルに伴い、新設された授業。
- すべての学部の1年生（約2400名）が受講する。
- 学習の到達目標（令和5年度シラバスより抜粋）：
 1. 教育研究機関としての大学および東北大学の特徴を理解する
 2. 協同学習と初級アカデミック・ライティングの技術を習得する
 3. 自らの知的好奇心を主体的に追求する態度を培う

東北大学シラバス全文検索サイト <https://qsl.cds.tohoku.ac.jp/qsl/>
(閲覧日2023.11.20)

①教材「東北大学レポート指南書」への執筆参加

「東北大学レポート指南書」とは？

- 2017年初版発行。最新は第4版（2023年3月発行）
- 新入生全員へ冊子版を配布している
- 発行の背景と目的

「大学のレポートには様々なタイプがあるが、本書が主な対象とするのは、文献に基づいて論証を行うレポートである。本学では理系の実験レポートについては、「自然科学総合実験」という科目で手厚い指導が行われている。一方、文献に基づくレポートに関しては、全学的な指導体制がなく、何をどう書けばよいかわからないという声も学生から上がっていた。こうした現状を改善したいと考えたのが、本書発行の背景にある。」（第2版前書きより抜粋）

- 第3版以降は、「学問論」の教材として使用している。



「東北大学レポート指南書」表紙

①教材「東北大学レポート指南書」への執筆参加

「東北大学レポート指南書」とは？

- 高度教養教育・学生支援機構の教員4名に加えて、
附属図書館の学習支援実施部会が、「第3章 文献の収集」
の執筆を担当した。

- 最新のPDF版が、Web上で公開されている。

<http://ital.ihe.tohoku.ac.jp/handbook/>
(閲覧日2023.11.20)

目次 Contents	
前書き Preface	1
第1章 執筆の準備 Preparing for Writing	2
1.1 レポートの意義を知る Rationale for Writing	2
1.2 研究との関係も理解する Research and Writing	3
1.3 注意喚起も意識する Types of Theses	4
1.4 課題を確認する Checking Assignment Instructions	4
第2章 文章の作成 Planning and Drafting	10
2.1 文章を書く Sentences and Paragraphs	10
2.2 構成を考える Organization of an Academic Essay	11
2.3 論理的に展開する Writing Logically	12
第3章 文献の収集 Gathering Sources	16
3.1 文献の検索と判別 Resources of Information Sources	16
3.2 検索ツールを活用する Utilizing Search Tools	17
3.3 文献を記録する Recording What You Read	18
第4章 文献の引用 Citing and Referencing	22
4.1 誠実に学び研究する Understanding Academic Integrity	22
4.2 引用する Citing Sources	23
4.3 図表画像も引用する Writing References	24
4.4 図表を添字 Incorporating Visuals	25
第5章 執筆の省察 Reflecting on Your Writing	30
5.1 振り返る Revising	30
5.2 振り返る Reevaluating Your Writing	31
参考文献 References	34
資料1 レポートのイメージ Sample Assignment Format	36
資料2 関連ウェブサイト等 Related Websites	36

「東北大学レポート指南書」目次

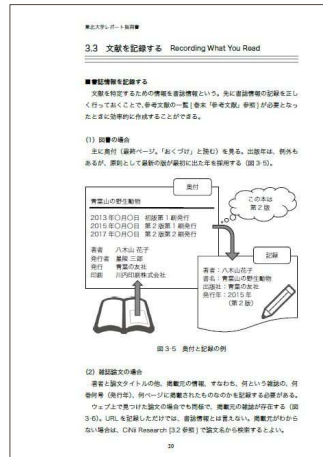
①教材「東北大学レポート指南書」への執筆参加

●第3章 文献の収集

3.1 文献の種類と時間

3.2 検索ツールを活用する

3.3 文献を記録する



「東北大学レポート指南書」第3章より

②教材動画「情報探索のススメ」の提供

「情報探索のススメ」シリーズ

- 学習支援実施部会にて作成
(もともとの対面講習会資料を流用)

- 「学問論」オンデマンド配信の回の教材に採用



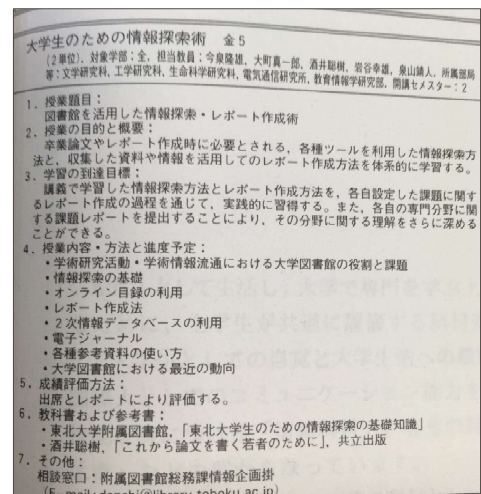
※それぞれ20~30分程度
※スタッフの声による読み上げ

事例2： 授業「中級アカデミック・ライティング： 現代的課題に関する文献講読と レポート作成」への協力（教員との協働）

部会の仕事

授業「中級アカデミック・ライティング」とは

- 平成16年に全学教育科目
「大学生のための情報探索術」としてスタート
- レポートや論文の書き方を知らない新入生に
文章作成能力を養う機会を与える目的で開講
- 教員と職員が協力して運営してきた
- 授業名や内容をアップデートしながら現在に至る



平成16年度のシラバス（部分）

授業「中級アカデミック・ライティング」とは

令和2年度 全学教育貢献賞を受賞した、
「大学生のレポート作成入門」の後継科目

受賞理由：平成16年度から積み重ねてきた授業運営技術と、新しい企画を駆使して学生の満足度が高く優れた授業として成立させており、アカデミックスキルの実践教育として全学教育貢献賞に相応しいと判断した。

<http://www2.he.tohoku.ac.jp/zengaku/kouken/>



トロフィーと盾



東北大学新聞（469号）による報道

授業「中級アカデミック・ライティング」とは

教員による講義
(13回)

- レポート作成法
- 研究生活の実際



図書館職員による
説明 (2回)

- 資料探索実習
- 図書館の活用方法



高校とは異なる
「大学での研究や学び」を知る
&
実際にレポートを書く

授業の実施体制

学習支援委員会 (教員)

- 現在の授業実施担当教員は以下の4名：
- ・文学研究科1名（副館長）
- ・生命科学研究科2名
- ・高度教養教育・学生支援機構1名



学習支援実施部会 (図書館職員)

- 授業時間における直接的な関与は、5名ほど
- コロナ禍では授業の録画やアップロードも担当

教員メンバー（4名）

- 取りまとめ役**：串本剛准教授
(高度教養教育・学生支援機構)
- レポート作成法、プレゼン術の専門家**：
酒井聡樹准教授（生命科学研究科）
- 人文社会科学系の研究者**：
有光秀行教授（副館長・文学研究科）
- 自然科学系の研究者**：
渡辺正夫教授（生命科学研究科）

大学での学びをサポート！ 図書館を使った授業を紹介します

新入生のみならず、入学おめでとうございます。今はこれから始まる大学生活への夢と期待で胸を膨らませていることでしょう。一方、大学での学びに不安を感じている方も多いのではないのでしょうか。大学生になると、自分の考慮や意見をまとめたレポートを書くことが多くなります。レポートでは、感想文とは異なり、様々な文献を読み、論点を示しながら文章を組み立てる必要があります。ここでは、図書館を使って必要な文献と情報を探す技術や、それらを活用してまとめる能力を身につけることができる授業をご紹介します。大学での学びについて、きっと自信が持てますよ。

前期 初年次必修科目「学習論」

●初回4/11(月) ●曜日・講師：第1セメスター、月曜3/4/5限 ●対象学部：全学部

受講生は「レポート指南書」を教材に、授業時間外学修の課題として、図書館の利活用を含めたアカデミック・ライティングの基本を学びます。附属図書館が作成した動画教材(4種類)も視聴しながら、学術情報の探し方と使い方をマスターしましょう！

後期 カレントピクチャー「中級アカデミック・ライティング：現代的課題に関する文献調査とレポート作成」

●初回10/4(火) ●曜日・講師：第2/4/6/8セメスター、火曜5限 ●対象学部：全学部

前期の必修科目「学習論」で学んだ知識を前提に、大学生に求められる学術的なレポートの作成法や、それに欠かせない情報収集の基礎と図書館活用法を学びます。

また、担当する4名の先生方が、あなたのレポートを2回ずつ採点するという他の授業にはない特徴があります。先生方のコメントを受けて、書き直しをするチャンスがありますので、自分のレポートが改善される過程を実際に体験することができます。レポートのテーマは受講生自身が自由に設定します。

最終日には個別レポートの紹介、先生方からの講評などを予定しています。

この授業を受講すれば、情報を収集し自分の考えをまとめる、きっと一生役立つスキルの基礎を身につけることができますよ。

研究目的の達成は？
本論に説得力は？

ベストセラーレポート本の著者
酒井 聡樹
生命科学研究科教授

私たちが、
あなたのレポートに
コメントします!!

先行研究に敬意を払って
取り組んでいますか？

引用は適切？
適切な形式で書きましたか？

イギリス中世史の専門家
有光 秀行
文学研究科教授

高等教育研究の専門家
串本 剛
高度教養教育・学生支援機構長

読んでわくわくする？
興味を引く？

Nature 等科学雑誌に論文多数
渡辺 正夫
生命科学研究科教授

*本授業科目は、2020年度に全学教育評価員を受賞した「大学生によるレポート作成入門」の後継科目となります。

図書館広報誌「木這子」(きぼこ) Vol.47 No.1掲載の授業広報

講義スケジュール

START!!

15回の講義

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 レポートとは何か?
- 第3-4回 人文社会科学の研究の実際について (図書館ツアー)
- 第5-6回 自然科学の研究の実際について (データベース実習)
- 第7回 テーマ決定、アウトライン作成
- 第8回 アウトライン確認、執筆要領説明
- 第9-11回 序論、本論、結論の書き方
- 第12回 引用方法の確認、初稿提出要領説明
- 第13-15回 初稿相互コメント、講評など

3つの締め切り

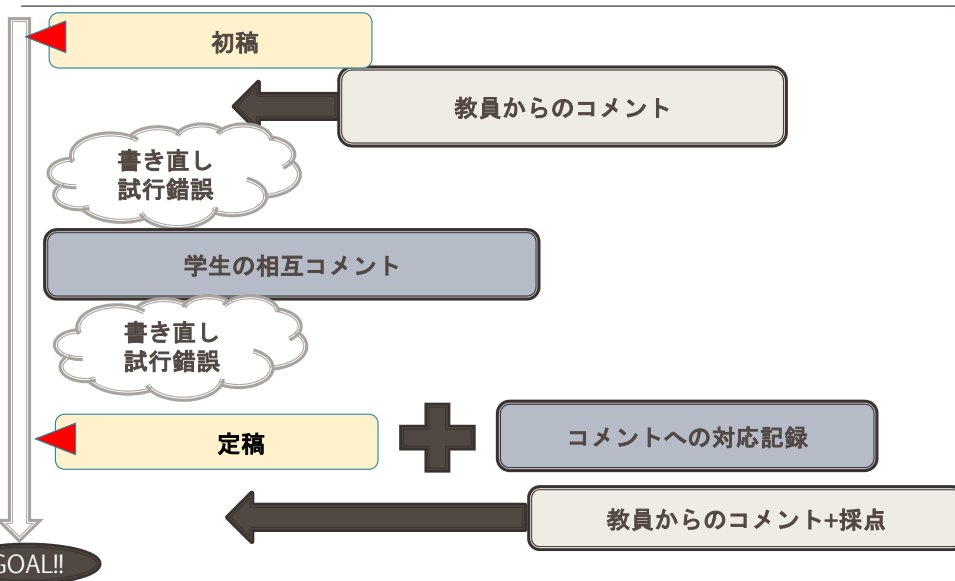
アウトライン

初稿

定稿&文献リスト

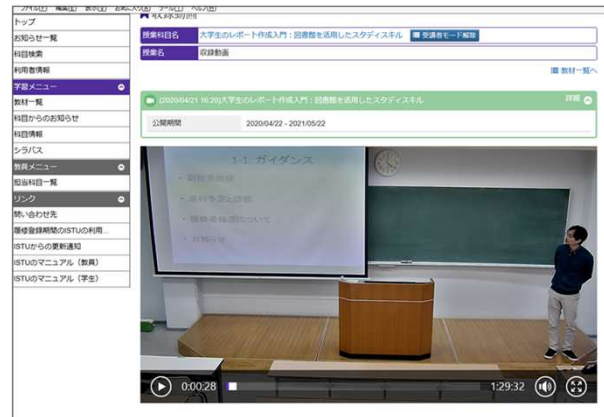
GOAL!!

授業の特徴



点数配分（100点満点）

- [20点]文献リスト
- [5点]アウトラインの提出
- [10点]ピアレビュー
(他者の初稿に対する建設的な助言)
- [5点]初稿に対するコメント対応
- [60点]定稿・文献リスト提出



令和2年度オンライン授業の様子（オンデマンド）

第3-4回 人文社会科学の研究の実際について

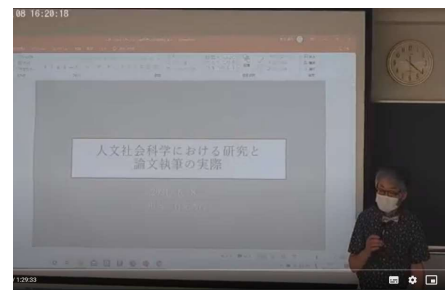
第3回「人文社会科学における文献探索」の内容：

- 図書館を会場に実施
- 第一部：教員が説明を担当。
学生と共に館内を巡りながら、図書館を利用することの意義について解説する。
- 第二部：図書館職員が説明を担当。古典資料の解説



第4回「人文社会科学における研究論文」の内容：

- 教員が説明を担当
- 人文社会科学の研究者の立場から見た、論文作成や研究生活の実際について、先行研究の重要性について



令和3年度の授業の様子（対面）

第3回 「人文社会科学における図書館の利用」

第一部：副館長（専門：イギリス中世史）が

学生と共に館内を巡りながら、配架場所や資料の解説を実施

- 新書コーナー…新書の特徴や、並び方、タイトルからわかること
- 学生閲覧室…どんな基準で選書しているか
- 背表紙の読書からわかること…研究テーマや研究者について
- 雑誌の配架コーナー…文系雑誌のオンライン化について
- 様々な分類法について…あくまでも便宜的なもの

東北大学の歴史と関連する分類について

などなど



学生閲覧室にて（令和3年度）

第3回 「人文社会科学における図書館の利用」

第二部：図書館職員（貴重書係）が担当

- 古典資料の特徴
- 様々な形態の資料を知る
（卷子本、和本、一枚物、漢籍、西洋の古典など）
- 近年のデジタル化について
- 古典資料の活用方法
（以上、令和5年度の実施内容）



古典資料の説明（令和3年度）

第5-6回 自然科学系の研究の実際について

第5回「自然科学における論文作成の実際」の内容：

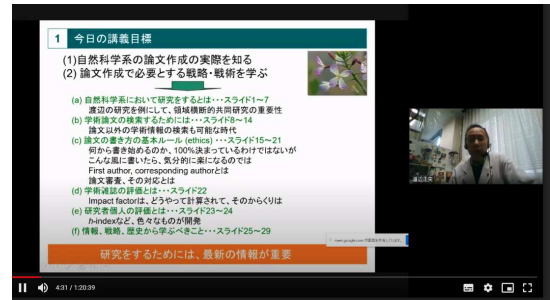
- 教員が説明を担当
- 図書館員が説明することは出来ない

自然科学系の研究者ならではの情報収集の話



第6回「自然科学における文献検索と引用」の内容：

- 図書館員が説明を担当
- 図書館員の立場から説明が可能な論文検索の話（データベースの解説と実習）

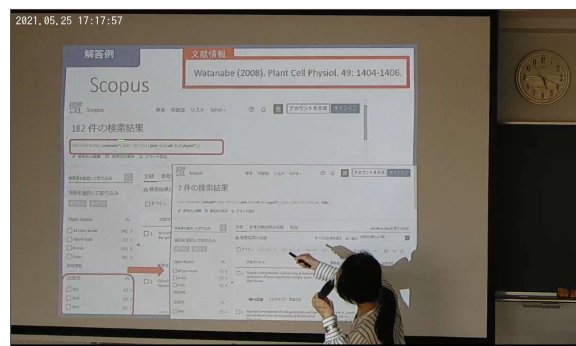


授業の様子（令和3年度・オンデマンド）

第6回 「自然科学における文献検索と引用」

図書館職員が教室での説明を担当

- 冒頭に担当教員から、このコマの意義を説明
- Scopusを中心にデータベース解説
- 論文検索実習もあり



第6回授業の様子（令和3年度）

今後の課題

- 受講者数の減少
 - …20～140名程度で推移→近年は一ケタが続く
 - …「学問論」との接続（「中級」が誤解を招いたか？）
- 中長期的な受講効果の測定
 - …効果的なアンケート設問や方法とは

事例3：

オーダーメイド講習会

（研究室や授業単位での
図書館講習会の実施）

係の仕事

オーダーメイド講習会とは

・ 1回のガイダンスにどこまでの内容を入れ、達成目標を立てているか。

● 教員と図書館職員が、相談して講習内容を決める

● 学生グループの申し込みも可

● 場所は図書館や研究室

● メニュー例：

☆ OPACの使い方

☆ MyLibraryの使い方

☆ 雑誌論文の探し方

☆ 書庫ガイダンス

☆ 図書館ツアー

☆ 古典資料ガイダンス

……などなど

附属図書館本館
オーダーメイド講習会のご案内
ご希望の日時・対象(学部生・院生・留学生向けなど)・内容に合わせた講習会をオーダーいただけます。図書館の基本的な使い方や、学術論文の探し方、専門分野のデータベースや電子ジャーナルの利用方法など、多くのコンテンツから組み合わせ可能です。
お申し込み方法: 申込書に必要事項をご記入の上、下記までお申し込みください。
※申込は2週間前までの申し込みです。(東上3学部を除く)※申込書は「オーダーメイド講習会」申し込み状況は、附属図書館ウェブサイト「講習会カレンダー」に掲載しております。
\$ 目的別 おすすめコンテンツ \$
1 > 基本的な利用方法を学ぶ
☆ 図書検索 (図書・雑誌・視聴覚資料)
☆ 資料の配列とブラウジング
☆ 資料の使い方マナー
☆ 図書館ツアー
東上最大規模の蔵書数と施設
2 > 文庫の探し方・選り方を学ぶ
☆ 日本語論文検索
☆ 外国語論文検索
☆ 新聞記事検索
☆ 本の読み方・メモの取り方
PCを使った集書形式も可能
3 > 図書館をさらに活用する
☆ MyLibrary (蔵書のオンラインサービス)
☆ 書庫ガイダンス
☆ 国立国会図書館デジタル送信サービス
図書館資料を使い倒す
4 > 特色あるコレクションを知る
☆ 古典資料・特殊文庫の見学
☆ 古典資料・漢籍の探し方
☆ 専門分野のデータベース
文庫の3年生以上におすすめ
お問合わせ: お申込先: 附属図書館学術支援課
広報ポスター

オーダーメイド講習会：過去の実施例

例年の様子



教育心理学実験I@図書館



文学部心理学研究室@図書館

オーダーメイド講習会：過去の実施例

例年の様子



(右) (左) 留学生クラスのための図書館ツアー（英語）

オーダーメイド講習会

● 講習を希望する内容の確認

あらかじめメニューと時間の目安を設定
選択してもらう

● メニューにない内容は要望に応じ対応

オーダーメイド講習申込書

オーダーメイド講習申込書(本館用)	
授業名	
セメスター	履修者数(参加見込人数でも可) 名
参加者の学年	
希望日時	年 月 日() : ~ :
希望場所	<input type="checkbox"/> 教室(館内番号) <input type="checkbox"/> 図書館内 <input type="checkbox"/> その他()
*「図書館内」をご希望の場合は、内容・人数に応じて図書館内で配置を準備します	
	メニュー 所要時間
<input type="checkbox"/> 図書検索 (東北大学学内・他大学や国会・公共図書館等)	15分
<input type="checkbox"/> 日本語論文検索 (CiNii Research)	15~30分
その他()	
<input type="checkbox"/> 外国語論文検索 (Web of Science・Ovid・EbscoHost・ScienceDirect等)	15~30分
その他()	
<input type="checkbox"/> 新聞記事検索 (朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・河北新報)	15~30分
その他()	
<input type="checkbox"/> MyLibrary (オンラインによる文献複写・取り寄せ・施設予約等)	5~10分
<input type="checkbox"/> 図書館ツアー (中心となる資料の種類)	応相談
<input type="checkbox"/> 書庫ガイド (学部生の本館1号館地下書庫への入庫権限付)	45分
【以下オプション項目】	
<input type="checkbox"/> 古典資料・特殊文献の見学 <input type="checkbox"/> 古典資料・漢籍について	応相談
<input type="checkbox"/> 資料の使い方マナー <input type="checkbox"/> 本の読み方・メモの取り方	5~10分
<input type="checkbox"/> 資料の配列とブラウジング (書架を眺めながら本を探すコツ)	応相談
<input type="checkbox"/> 国立国会図書館デジタル送信サービス	5~10分
<input type="checkbox"/> 人文系・理工系・医学系の専門データベース	5~10分
その他()	
その他の要望	
ご連絡先	教員名 _____ 内線 _____ e-Mail _____
* □は該当箇所を■でご記入ください。	

・ 学生と連携している事例

事例4 :

留学生コンシェルジュの活動 (留学生との協働)

係の仕事

留学生コンシェルジュとは

- 2012年に、急増する留学生へのサービス需要の高まりを背景に、創設されたサービス。
- 普段、デスクで図書館利用の相談にのる他、留学生向けの図書館ガイダンスやツアー、国際交流イベントなど様々な活動に従事している。
- 2023年後期は10名が在籍。国籍はインドネシア、北マケドニア、スペイン、中国(4)、ブラジル、ミャンマー(2)
- 留学生課の予算で実施している。



Concierge Service
for
International Student
面向国际学生的咨询服务
@ Reference Desk at the Main Library
Weekdays, 12:00-16:00 (10:00-16:00 in October)
Schedule



2023年後期ポスター

留学生コンシェルジュデスク（図書館利用に関する相談窓口）

- レファレンスデスクと同じ並びに配置
- スケジュールと対応言語をカレンダーに公開
- 留学生の相談に対応
メインカウンターなど適切な窓口へ繋ぐ



コロナ禍での留学生コンシェルジュデスク

グローバル学習室の選書協力と展示

グローバル学習室とは：

- ・日本人学生と留学生とが共に学習し、交流するためのスペース。
- ・留学生向け、あるいは留学を希望する学生向けの資料が充実（語学、国際交流、外国文化）。
- ・ディスカッションが可能なスペースもあり、イベント開催も可能



コロナ前：国際交流イベントや、図書館多言語ガイドンスを実施

過去に実施した様々なイベントのポスター

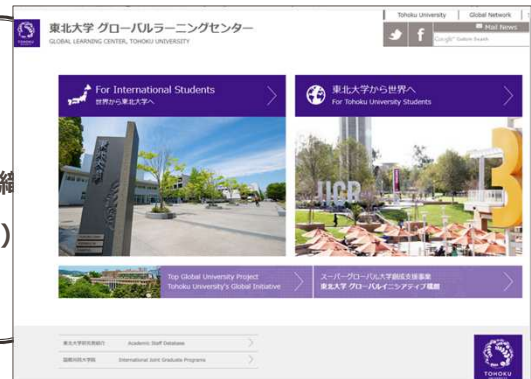


図書展示



グローバルラーニングセンター（GLC）との連携

東北大学グローバルラーニングセンター（GLC）とは：
留学生課と連携し、海外留学、語学学習、国際交流など
様々なプログラムの提供や学生へのサポートを行っている組織
留学生のためのヘルプデスクもあり（図書館のデスクとは別）
生活面の不安解消などに取り組んでいる。



東北大学GLCトップページ
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/>

グローバルラーニングセンター（GLC）との連携

Library Guidance（オンライン）： イベント「Welcome Week」への参加

- グローバルラーニングセンター（GLC）主催の
Welcome Weekプログラムの一つとして参加。
図書館の基本的な情報と使い方を説明。
- グローバルラーニングセンターの教員からの提案により参加
- 2023年春・秋ともに、英語と中国語で実施。

参加費無料！ TOHOKU UNIVERSITY
2023 FALL Welcome Week!
FOR INTERNATIONAL STUDENTS

Welcome Weekでは、新しく入学した留学生の皆さん向けに仙台での生活に必要な情報の提供や友達を作る機会を提供します。

日	時間	内容	実施場所	キャンパス
9/28(日)	13:00-13:30	初日ウェルカムパーティー	本学図書館	仙台
	13:30-14:30	字名確認/ウェブ指導	日本語支援	仙台
	14:30-16:30	モバイル図書館	日本語支援	仙台
9/29(月)	13:00-13:30	暮らしのヒント講座	日本語支援	仙台
	13:30-14:30	ばいもでつ/授業への準備/交通ルール	英語	仙台
	14:30-17:00	国際員指導/日本語サポート/オプゾ・キーマル/活Mカード申込	日本語支援	仙台
9/27(火)	13:00-13:30	図書館ガイダンス	英語	仙台
	13:30-14:30	初日ウェルカムパーティー	日本語支援	仙台
	13:30-14:30	暮らしのヒント講座	日本語支援	仙台
9/28(水)	10:30-12:00	暮らしのヒント講座	日本語支援	仙台
	13:00-14:30	初日ウェルカムパーティー	日本語支援	仙台
	14:30-17:00	モバイル図書館	日本語支援	仙台
9/29(木)	13:00-13:30	暮らしのヒント講座	日本語支援	仙台
	13:30-14:30	ばいもでつ/授業への準備/交通ルール	英語	仙台
	14:30-17:00	国際員指導	日本語支援	仙台
9/30(金)	13:00-14:30	字名確認	英語	仙台
	14:30-16:30	初日ウェルカムパーティー	日本語支援	仙台
	16:30-18:00	ばいもでつ/授業への準備/交通ルール	英語	仙台

● 場所の詳細は参加者決定前にメールでお知らせします。
● 定員はセッション50名、セッション150名、事前予約が完了20名、サブイリ日本館20名、(100名-50名)です。申し込み多数の場合は、研究生、大学生を優先します。
● *サブイリ(日本語)は定員超過の場合は抽選となります。
● 名前が戻りしものは戻し内附です。
● 日本語支援は国際員センターのツアーを別途申し込みますので、国際員センター(250名)には申し込みできません。

申し込みはこちらから (締切: 9/19)

Contact
Email: welcome_week@grp.tohoku.ac.jp Organized by Global Learning Center / Center for Career Support / International Support Center

Welcome Week ポスター（2023秋）

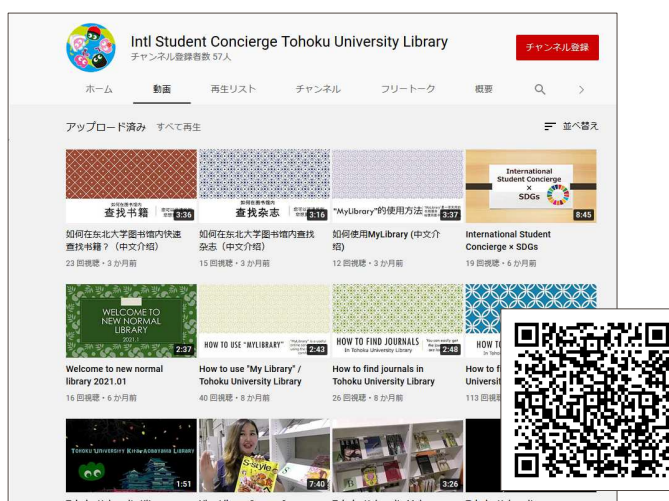
グローバルラーニングセンター（GLC）との連携



対面実施の様子

動画教材の翻訳① YouTube用の公開動画

- パワーポイントで作成
- 軽めの音楽に合わせて
(ナレーションなし)
- 2-3分で見られる
- 音楽はフリー音源を使用



<https://www.youtube.com/channel/UCvsVxTR-Mp8FMfi1DWmAb6w/videos>

動画教材の翻訳② 情報探索のススメ 英語版・中国語版

- ・図書の探し方
- ・雑誌論文の探し方
- ・MyLibraryの使い方

图书馆便利线上服务
MyLibrary的使用方法



How to search for
articles
in Tohoku University Library



How to search for
books
in Tohoku University Library.



※それぞれ20～30分程度
※音声は市販の読み上げソフトを使用

Newsletter の発行

The Concierge
The Tohoku University Main Library Newsletter in association with "The Sentinel"
Volume 05 Issue 02

Library Guidance at "Welcome Week"

In April, the library guidance was held online via Zoom as an event of "Welcome Week". The event was organized by Global Learning Center of Tohoku University for newly arrived international students. On the 12th of April, Gan Wen Shuoh from Malaysia, one of the staff members of the International Student College Senjoh, carried out a 30-minute presentation in Chinese language for the Library Guidance.

The presenter of the Library Guidance

The aim of this event was to give guidance and support to the new students whose mother tongue is Chinese. After attending to the guidance, students will understand how to use the library facilities and how to search for useful books or journals. Due to the fact that students were not able to meet face to face, library guided tour was cancelled and the overall guidance was held in online for 40 minutes (30 minutes for presentation and 10 minutes for Q&A).

The guidance began with the introduction by Associate Professor Rumi Watanabe of the Global Learning Center

to the presenter power point presented. The presentation history of the library the other sub-libraries to the list.

Next, the student in the main library classic time of were told to scan their body lamp main library. Be also given guidance library facilities in ample, they were group study are new seats arranged for online meeting to talk.

Next, Gan gave how to search to the library Onlei (OPAC). Other the use of online Articles are also students.

Finally, the introduction of li cerge Desk and besides other a During the Q&A dents asked at website and QR campus. The an although there

The Concierge
The Tohoku University Main Library Newsletter in association with "The Sentinel"
Volume 05 Issue 03 July 2021

**Kiya Okhlopkova
Four Years of Working as
an International Student
Concierge Member**

I joined Tohoku University in April 2015 as a research student with the support of the MEXT scholarship and spent the next two years having fun, engaging in many intercultural activities, and preparing for my Master's entrance exam at the Department of Japanese Literature.

With the help of my friends, I found two part-time jobs from the very first month in Sendai – teaching Russian language in one of the city's learning centers and organizing monthly debates and discussions in English at the TU International Oasis. That is where I met Yoshiue san (former librarian) and Nishimura san (librarian) for the first time. They came to the International Oasis to recruit participants for one of the library's recurring events – Bibliobattle. I took part in it by presenting Lafcadio Hearn's *Kiwadon* book and accidentally I

Nishimura san, Ueno san and the others, and to be surrounded by the awesome library team throughout these years! I was able to help out inquiries of many international students, such as how to find a certain book, how to connect to the Eduroom campus Wi-Fi service and how to print out documents using library computers. Among these help I have offered, my favorite is giving a guidance tour for the newcomers and TU visitors from different countries. In those occasions, I could take them around the library, show them various areas such as the basement stack room and the global learning room, and share useful information about the library services like self-checkout machines, lockers and the laptop lending corner.

Library Guidance and Tour (2019, 2017)

It was also fun to participate in the Welcome week, the Global session and the

Manga Corner

The corner is about things that happen in the library, especially when you are a new student at Tohoku University.

Hello! I am Marina from Brazil! I like drawing for fun, so I hope you have fun reading too!

EVEN THE GUIDANCE, WHERE I'D ALWAYS SHOW YOU INCREDIBLE TOUG GUIDE SKILLS DON'T HAPPEN!

WE CAN'T HOLD ANY EVENTS AT THE LIBRARY

AND THESE ARE THE TABLES!

WOW INCREDIBLE!!

2020 IS THE WORST!!

LOOK, THE STAFF GIRL IS CRYING!

NO MORE NOMIKAI, BONENKAI, IMONIKAI, NO KAI OF ANY TYPE!!

ISN'T THERE ANYTHING GOOD ABOUT THIS YEAR?

THERE IS A CAT SLEEPING THERE!

OH, DOK! THE NDOW!!

EVERYTHING IS GAO AFTER ALL



本日のまとめ

本日のまとめ

① 大学図書館における情報リテラシー教育支援とは

- 図書館が担っているのは、大学の情報リテラシー教育の一部である
→ 図書館の役割・位置づけを自覚

② 東北大学の事例の紹介

- 初年次必修授業「学問論」への支援
- 授業「中級アカデミック・ライティング」への支援
- オーダーメイド講習会

初級者向け
図書館利用の基礎

- 留学生コンシェルジュサービス 従来の情報リテラシー教育より少し広い支援

今後の課題

- 情報リテラシー教育支援方針の再考
 - 「学問論」の次の段階の授業をどう展開するか
 - 学内の教育方針を踏まえた図書館内のガイダンス・講習会
→ 本館以外の図書館との連携、他部局との連携
- オープンサイエンス時代における大学図書館
 - 情報リテラシー教育に求められる変化への対応
 - 国際卓越研究大学の図書館とは
→ 図書館職員の高度化・専門化